

平成31年度 今和泉小学校 うみべの教室 ーワカメ種子糸巻き付け体験等ー

平成31年4月24日(水)
水産技術開発センター企画研修部

本日、今年度1回目の“うみべの教室”が開催されました。

本日は、当センターにおいて、折田所長からワカメの話を変えた開講式が開催され、鹿児島県の水産業について学んだ後、施設見学をしてから飼育棟に移動して、メカブから遊走子を放出させる作業を全員で体験しました。

19名の児童が、プラスチック製の容器に入れられたワカメのメカブを直接触り、手で揉みながら刺激を与えると海水が茶色に変色し、沢山の遊走子が放出されました。

初めて触ったメカブのヌルヌルとした感触に児童らは大騒ぎでしたが、遊走子の色にも大変驚いていました。

遊走子を種子糸に付着させた後、自分達が放出させた遊走子を顕微鏡で直接確認し、元気よく泳ぎ回る遊走子に感動していました。

今後、この種子糸は、約8ヶ月間、水温と照度管理の下で保苗した後、12月上旬に種子糸をロープに巻き付ける作業を行う予定です。

